

会 議 録 要 旨

(1) 会議の名称	第 6 回 北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画策定委員会
(2) 開催日時	平成 2 7 年 1 1 月 5 日 (木曜日) 午後 7 時～9 時
(3) 開催場所	越前市役所 別館 大会議室
(4) 出席委員氏名 (50音順)	飯田委員、川上委員、河崎委員、河瀬委員、河野委員、清水委員、富田委員、中桐委員、南保委員、平井委員、福岡委員、山田委員
(5) 欠席委員氏名 (50音順)	桶谷委員、笹川委員、安原委員
(6) 会議議題	第 6 回委員会の検討内容、パブリック・コメント、市民フォーラムの結果報告、駅舎デザインコンセプト、レンタカー、カーシェアリング、整備手法、整備スケジュール、北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画報告書(案) 他
(7) 傍聴者の数	6 人
(8) 会議資料名称	北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画策定委員会第 6 回資料【本編】 北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画 報告書(案)
(9) 会議の内容の 要旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅名は今後地元から JR へ要望を出す旨を、パブリック・コメントにおける市の考え方に記載する。 ・ パブリック・コメントについては、様々な意見をいただいたが、全体的には提案内容を支持していただいた。 ・ 駅舎デザインコンセプトはこの内容で機構に提案し、デザインは機構に任せただ方が良い。 ・ 観光で、ある程度の需要があれば、武生の駅前や今立といった拠点にステーションを設け、観光時の移動手段としてレンタカーと役割分担のもと利用されるということはあるのでは。カーシェアリングを今のうちに検討の視野に入れておくことは必要。 ・ レンタカーやカーシェアリングは基本的に民間主導となるが、鉄道事業者やレンタカー事業者と連携を図りながら仕組みづくりを検討していきたい。 ・ 広域的なバス路線は交通事業者、周辺市町、県と協議して進める。 ・ 道の駅としての施設については、提案の 8 つの機能は導入が望まれる機能であるが、具体的には今後整備手法を検討しながら、運営管理主体が決定してから協議していく。 ・ 駅前広場の面積については、駅周辺でのオプションテーマの展開にも対応可能な規模となっているか検証して欲しい。 ・ 南越駅（仮称）は福井と敦賀の中間駅で有り、地域の人に利用してもらえ駅として考える必要がある。 ・ 南越駅（仮称）の役割として、過大なものではなく産業・経済を補完する機能整備の視点が提案されている。 ・ 報告書（案）の修正については、委員長、副委員長で調整し、とりまとめることとする。
(10) その他	